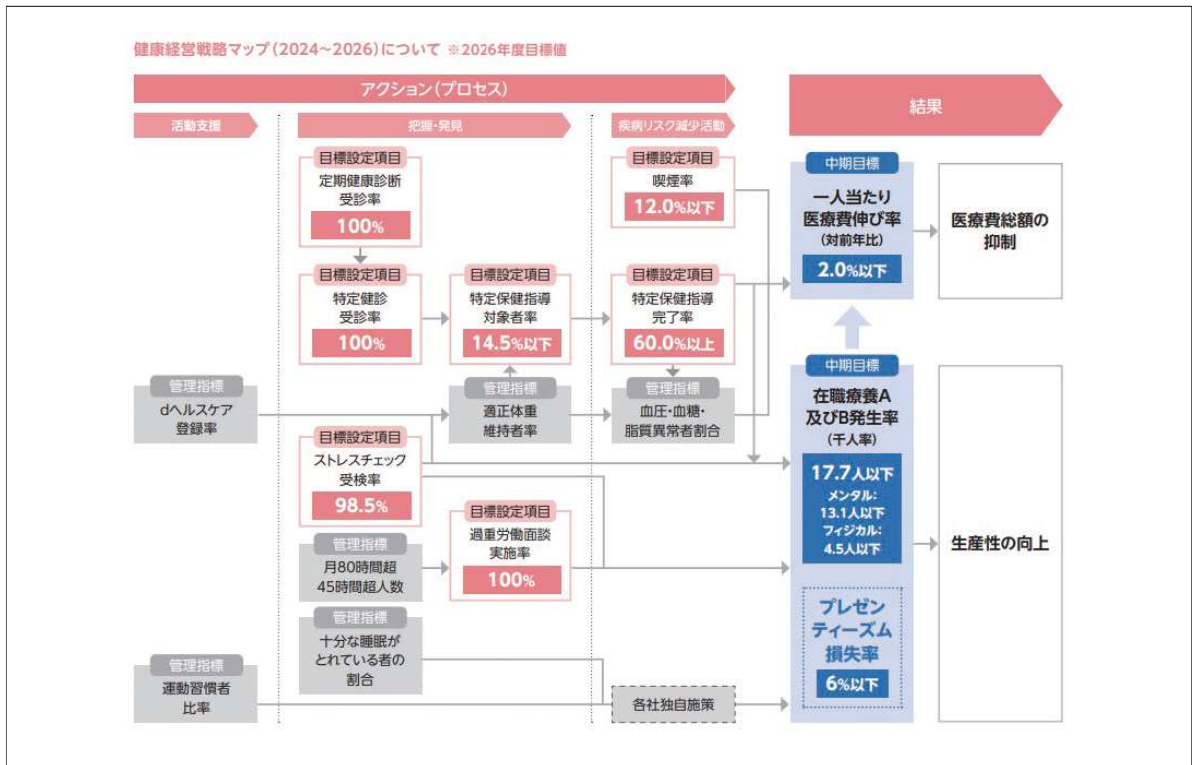


図表4-4-28 ▶健康経営①



出所：NTT『統合報告書2024』

図表4-4-29 ▶健康経営②



出所：NTT『統合報告書2024』

ながら、ひいてはグループ全体の収益拡大に貢献すると考えてきた(図表4-4-28、29)。

その考えに基づき、さまざまな取り組みを行っており、社外からも高い評価を受けている。日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する「健康経営優良法人認定制度」(経済産業省・日本健康会議)においては、NTTをはじめとする多くのグループ企業が「健康経営優良法人2025」に認定された。

また、グループ全体では、福利厚生制度のベースとなるコアメニューと、付与ポイントで自身の選択により利用可

能なカフェテリアメニューからなる「選択型福利厚生制度(カフェテリアプラン)」を導入し、さらに近年、健康経営を大きな柱と捉えた見直しを実施した。これにより、2018年4月からは健康・育児・介護を中心としたサービスを受けられる「NTTベネフィット・パッケージ」の導入や、2019年4月からはコアドックの拡充(30歳以上60歳以下で5年ごと)も行われている。

あわせて、同年にはカフェメニューの一環として人間ドック受診時のオプション検査費用の補助も導入し、健康保持・増進に重点を置いたメニューへの転換及び健康施策等の充実が図られた。2021年度からは遺伝子検査